



東京国際キルトフェスティバル実行委員会

「第14回東京国際キルトフェスティバルー布と針と糸の祭典ー」**2015年1月22日(木)～28日(水)【7日間】**

2015年1月22日(木)～28日(水)の7日間、東京ドームにて「第14回東京国際キルトフェスティバルー布と針と糸の祭典ー」を開催します。本フェスティバルは、来場者が毎年20万人を超え、累計で330万人に迫る日本最大のキルトの祭典となりました。

今回の特別企画は「キルトでつづる大草原の小さな家」です。アメリカのテレビドラマ「大草原の小さな家」が日本で放送されたのは1975年。西部開拓に向かう一家を描いた物語には、たくさんのキルトが登場し、日本のキルトブームのきっかけを作ったと言われています。会場には、幌馬車や開拓小屋などを再現し、数々のキルトで物語の世界を彩ります。

この他にもハワイアンキルトの第一人者キャシー中島さんの特集や、親子で楽しむ「絵本きると」のコーナーなど、幅広い客層の方々に楽しんでいただける内容となっています。



©1974/1983 Universal Studios. All Rights Reserved.

開催概要**■名 称**：第14回東京国際キルトフェスティバルー布と針と糸の祭典ー**〔主 催〕** 東京国際キルトフェスティバル実行委員会

(NHK・読売新聞社・東京国際キルトフェスティバル組織委員会)

〔後 援〕 外務省、経済産業省、東京都、NHK出版、NHK文化センター**〔企画運営〕** NHKエデュケーショナル、NHKアート、(株)東京ドーム**■期 間**：2015年1月22日(木)～28日(水) [7日間]

9:30～18:00(入場は閉場の30分前まで)

※初日は11:00開場、最終日は17:30閉場

■会 場：東京ドーム (東京都文京区後楽1-3-61)

〔交通アクセス〕 JR中央線・総武線、都営三田線 水道橋駅 徒歩3分

東京メトロ丸ノ内線、南北線 後楽園駅 徒歩3分、都営大江戸線 春日駅 徒歩5分

■U R L：<http://www.tokyo-dome.co.jp/quilt/>**■入場料金**：前売券 1,900円／当日券 2,100円 ※小学生以下は無料。但し大人の付き添いが必要

2015年イメージキルト制作：鷺沢玲子

■前売券発売 : 2014年10月16日(木)より

■チケット販売 : JR東日本の主なみどりの窓口、ぴゅうプラザ、セブンチケット、チケットぴあ、イープラス、ローソンチケット、CNプレイガイド、ちけっとぽーと、JTBエンタメチケット、ファミリーマート、サークルK・サンクス、ミニストップ、東京ドームシティ総合案内所、キルトフェスティバル公式サイト ほか

■総展示数 : 約1,800点 ■動員目標 : 25万人

展 示 内 容

◆特集企画「キルトでつづる大草原の小さな家」

日本を代表する3人のキルト作家が、テレビドラマ「大草原の小さな家」をキルトで演出します。小関鈴子さんは、おなじみの雑貨屋「オルソン商会」を担当し、可愛らしい雑貨の数々を布で再現します。また、斉藤謠子さんは、ローラが暮らした開拓小屋のベッドやリビングをキルトで装います。そして、鷺沢玲子さんは、西部に向かう草原の幌馬車を演出。幌がキルトで作られ、ラグで出来た草原には、黄色の花々が咲き誇ります。たわわに実るプラムの木も見どころです。

◆「ローラ・インガルス・ワイルダー博物館」

「大草原の小さな家」の作者、ローラ・インガルス・ワイルダー(1867～1957)が晩年を過ごしたマンسفールド(アメリカ・ミズーリ州)につくられた博物館。

ローラは自らの西部開拓時代の生活をつづり、1932年に「大きな森の小さな家」として出版しました。以後、「小さな家シリーズ」として計9冊の本を出しましたが、これらはアメリカ児童文学の古典として、今も広く読まれています。

開拓地に向かったローラの家族は、土地を求めて各地を転々としませんが、結婚したローラが最後に落着いた場所が、現在博物館のあるマンسفールドでした。この博物館には、ローラが作った手芸作品が数多く展示されています。その中から、キルトやドレス、ヘアピンで編んだレースなど貴重な作品を展示します。



ローラ・インガルス・ワイルダー博物館



ローラ・インガルス・ワイルダー



ローラ制作のドレス

◆「わたしのローラ物語」

「大草原の小さな家」は、日本では1975年から8年間にわたり放送されました。200話を超える物語の中から、21人の作家が思い出深い名シーンをキルトにつづりました。



「おかあさんの手仕事」 五戸修美

◆キャシー中島の全仕事

ハワイアンキルトの第一人者であるキャシー中島さん。これまでに制作した数多くの作品に加え、10連作の大作「シャワーツリー」など、多種多彩に花開くキャシーさんの世界をお楽しみいただけます。



キャシー中島 略歴

ハワイ生まれ、横浜育ち。タレントとして活躍する一方で、キルト作家として創作や指導にあたっている。ハワイアンキルト、アメリカンキルト、ステンドグラスキルト、ガーデニングキルトなど、色彩豊かな作品を制作、著書も多数。パッチワークキルトの本場アメリカでも数々の受賞歴があり、高く評価されている。

シャワーツリー



◆親子で楽しむ「絵本きると」

絵本が楽しいキルト作品になりました。子育て世代の若手作家13人が絵本の世界に挑戦し、キルトならではの温かさに触れられる作品を作りあげました。



©Yuka Shimada/Ojigi Bunny Inc./Bunkeido
「パムとケロのさむいあさ」



© 2015 by Blueandyellow,LLC
「フレデリック」

◆プロヴァンスと日本の花嫁衣装

ブティの第一人者、中山久美子ジェラルツさんが、フランスのプロヴァンス地方に伝わるブティの技法を用いた花嫁衣装を制作します。ブティは、縫った場所に綿などを詰める手法で、繊細で立体感があります。また、日本刺しゅうの草乃しずかさんが、日本の花嫁衣装を制作します。東西の伝統技法の競演をお楽しみいただけます。



中山久美子ジェラルツ



草乃しずか

◆新作キルトの競演 日本のキルト作家57人

第一線で活躍する日本人キルター57人が本イベントに向けて制作した新作キルトを展示します。

◆わたしの“手仕事”スタイル

著名人の自慢の手仕事を紹介するコーナーです。歌手の由紀さおりさんはビーズやクロスステッチ刺しゅうのバッグ、松本明子さんは子どものために作ったバッグ、ブラザートムさんはフェルトで作った小物などを展示します。



由紀さおり



松本明子



ブラザートム

◆コンテスト「日本キルト大賞」

プロ・アマ問わず国内外から幅広い層のキルターの応募作品が集まる「日本キルト大賞」。今回も前回同様6つの部門で行われます。キルト初心者からベテランまで幅広いキルターからの作品（応募総数1,336点・計6部門）の中から選ばれた入賞・入選作品400点近くが展示されます。（入賞・入選者は本フェスティバル初日に発表します。）

- 部 門 ①トラディショナルキルト部門 ②創作キルト部門 ③和のキルト部門
④額絵キルト部門 ⑤ジュニア部門 ⑥バッグ部門

- 各 賞 日本キルト大賞（1点）、準日本キルト大賞（1点）、ハンドメイキング賞（1点）
フレンドシップ賞（1点）、部門賞（各部門1位～3位）、審査員賞、優秀賞、奨励賞、企業賞

◆パートナーシップキルト「スイーツ」

スイーツには楽しさや幸せなど様々な思いが込められています。今回のパートナーシップキルトでは「スイーツ」をキーワードにNHK「すてきにハンドメイド」で募集したキルトブロックおよそ8,280枚をキルト作家の阪本あかねさんの監修により69枚のキルトに仕立て上げ展示します。展示した作品は希望者にチャリティー抽選券（500円）を発行し抽選を行います。純益はNHK厚生文化事業団の福祉活動に役立たせていただきます。



お客様からのお問い合わせ先

東京ドームシティわくわくダイヤル
TEL. 03-5800-9999